

行政対話も



▲町民のみなさんの意見を伺う向後町長

地区別行政懇談会

要望の多くが生活環境の整備

各集落へ出向き親しく懇談

町民のみなさんの意見や要望を町政に反映させ、より潤いのある豊かな生活を実現するため行われる行政懇談会は、9月29日（白浜地区）を皮切りに、10月2日（日吉地区）、10月3日（南条地区）、10月4日（東陽地区）の4日間行われました。

今年の行政懇談会は今までと趣向を変え、向後町長をはじめ町幹部職員と地元議会議員が各集落に出向き、現地視察をまじえ集落のみなさんと親しく懇談する形で行われました。

膝を交じえて活発な意見交換

各集落を訪ねて行う行政懇談会は初めての試みでしたが、和やかな雰囲気の中にも集落のみなさんから活発に意見や要望が出され、所期の目的を達した懇談会となりました。各集落とも

ミラーの設置など生活環境の整備で、意見や要望の大半を占めました。

共通してでてきた意見や要望は農道舗装等を始めとする道路整備、各家庭からの生活排水対策、道路側溝及び農業用排水路の整備、ごみの不法投棄対策や粗大ごみの処理、暗い箇所への防犯灯の設置、危険箇所へのカーブ

また、町の将来を展望する大きな問題に関わる質問としては、地域高規格道路（銚子連絡道路）計画・乾草沼の整備・栗山川の改修・海老川沼の開発についてのどのような状況になっているのかを尋ねる質問が出されました。